

第 17 回子どもの療養環境研究会と発表演題募集のご案内

入院や治療を余儀なくされた子どもとその家族にとって、身体的・精神的・社会的な負担の軽減が求められます。私たちは、良好な療養環境のもとでこそ、子どもたちが前向きに治療に向かい、有意義な療養生活を送ることができることを確信しています。また、安心して子育てができる療養環境社会の実現には、療養を担う病院だけでなく、外来診療、予防医療や在宅医療まで幅広く捕らえることが必要です。

近年、子どもの療養環境への関心が高まりをみせており、これには過去 16 回開催してきた「子どもの療養環境研究会」も大きく寄与しているものと自負しております。新たに計画・建設される施設や病院において、子どもやその家族に配慮された環境が用意されている事例も増えてきています。

このように広範な“子どもの療養環境”に関わっている皆様に、日頃の取り組みを発表して頂く場として、また課題と対応策を共有できる機会として、第 17 回子どもの療養環境研究会を開催致します。保育・医療・看護・養護・遊び・教育・建築・自然など、多様な分野での様々な取り組みの演題をお待ちしております。

特定非営利活動法人 (NPO) 子ども健康フォーラム

理事長 長嶋 正實

実行委員長 山田 元子

■第 17 回子どもの療養環境研究会

主 催：NPO 法人子ども健康フォーラム (<http://www.npo-cln.com/>)

日 時：平成 28 年 6 月 12 日 (日) 9:30~17:00 (終了後、懇親会)

会 場：あいち小児保健医療総合センター大会議室 (愛知県大府市森岡町)

参加費 (抄録代・懇親会費を含む) 一般：2,000 円、学生：1,000 円、

NPO 法人子ども健康フォーラム会員：無料

<プログラム (予定) >

- ・特別講演：「臨床心理の観点から見た子どもの療養環境」(仮題)

跡見学園女子大学文学部臨床心理学科 教授 松寄くみ子氏

- ・教育講演：「最新の小児高度医療における子どもの療養環境」

名古屋市立大学芸術工学部 教授 鈴木賢一氏

あいち小児保健医療総合センター小児集中治療科 医長 池山貴也氏

安井建築設計事務所名古屋事務所 副所長 篠原佳則氏

- ・一般演題 (公募)、マニユライフ生命寄付金実践報告 (指定)
- ・子どもの療養環境整備相談コーナー (希望者は一般演題同様に申し入れください)
- ・あいち小児保健医療総合センター救急棟見学ツアー

■一般演題を募集していますので奮って応募してください。応募要項は以下のようです。

内 容：子どもの療養環境に関する調査、研究、実践、提案など、講演 12 分程度 (討論含む)

方 法：演題名と内容を 400~800 字程度にまとめて発表者の、氏名、勤務先、連絡先を

ご記入の上 郵送、FAX、E-Mail のいずれかでお申し込み下さい。

宛 先：〒462-0847 名古屋市北区金城 1 丁目 2 番 B-907 佐藤方

「子どもの療養環境研究会事務局」担当：佐藤高子

TEL：090-6072-1171 FAX：052-325-5877 E-Mail：office@npo-cln.com

締め切り：平成 28 年 4 月 11 日 (月) 必着

※演題の採用については 4 月末にご連絡いたします。当日の講演内容は抄録集に掲載しますので連絡後 A4 版 2 ページにご執筆をお願い致します。採用通知の際に書式をお送り致します。

※これまでの子どもの療養環境研究会のプログラムは、NPO 法人子ども健康フォーラムホームページ「チャイルド・ライフ・ネットワーク」<http://www.npo-cln.com/> をご覧下さい。